

ウィキペディア

紫香樂宮

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』



この記事は検証可能な参考文献や出典が全く示されていないか、不十分です。

出典を追加して記事の信頼性向上にご協力ください。（2016年9月）

紫香樂宮（しがらきのみや、**信樂宮**）は、奈良時代に聖武天皇が近江国甲賀郡（現在の滋賀県甲賀市）に営んだ離宮。のちに「**甲賀宮**（こうかのみや）」とも。

目次

名称

歴史

紫香樂宮

甲賀宮

遺構

周辺情報

脚注

参考文献

関連項目

外部リンク

名称

「紫香樂」の地名表記については、正倉院文書には「信樂宮」としたものが**3**件ある一方で、「紫香樂」と表記したものが全く無いため、続日本紀が編纂されたときの修辭の可能性が考えられる。また**744**年（天平**16**年）を境に、宮名が「信樂宮」（続日本紀では「紫香樂宮」）から「甲賀宮」へと変化しており、これは単なる離宮から甲賀寺と一体の都とされたことにより宮名が改められたか、離宮の紫香樂宮とは別に宮町遺跡の地に甲賀宮が造営されたものとも言われる。

歴史

紫香樂宮

740年（天平**12**年）の藤原広嗣の乱ののち、聖武天皇は恭仁京（現在の京都府木津川市加茂地区）に移り、**742**年（天平**14**年）には近江国甲賀郡紫香樂村に離宮を造営してしばしば行幸した。これが紫香樂宮である。



中国、龍門石窟の盧舎那仏

翌743年（天平15年）10月、天皇は紫香樂の地に盧舎那仏を造営することを発願した。これは恭仁京を唐の洛陽に見立て、その洛陽と関係の深い龍門石窟の盧舎那仏を紫香樂の地で表現しようとしたものとみられる。12月には恭仁宮の造営を中止して、紫香樂宮の造営が更に進められた。

甲賀宮

744年（天平16年）、信樂宮から甲賀宮へ宮名の変化が徐々にあらわれ、11月には甲賀寺に盧舎那仏像の体骨柱が建てられた。

745年（天平17年）1月には新京と呼ばれ、宮門に大楯と槍が立てられ、甲賀宮が都とされた。更に同年4月15日には、流罪となっていた塩焼王を許して京に入ることを許していることから、実態は不明ながら京（紫香樂京）の範囲が設定されていたとみられる。しかし人臣の賛同を得られず、また山火事や天平地震などの天災と不幸なことが相次ぎ、同年5月に平城京へ戻ることになった。このため甲賀寺の盧舎那仏の計画は、「奈良の大仏」東大寺盧舎那仏像として完成されることになった。

紫香樂の地は、当時の感覚においては余りに山奥である事から、ここを都としたことを巡っては諸説があり、恭仁京周辺に根拠を持つ橘氏に対抗して藤原仲麻呂ら藤原氏に関与したとする説や天皇が自らの仏教信仰の拠点を求めて良弁・行基などの僧侶の助言を受けて選定したとする説などがある（なお、藤原氏と同氏出身の光明皇后に関しては紫香樂宮放棄と大仏計画中止の原因になった紫香樂周辺での不審な山火事に関与したとする説もある^[4]）。

遺構

かつては甲賀市信樂町内裏野地区の遺跡が紫香樂宮跡と考えられていたが（1926年「紫香樂宮跡」として国の史跡に指定）、北約2kmに位置する宮町遺跡から大規模な建物跡が検出され、税納入を示す木簡が大量に出土したことなどから、宮町遺跡が宮跡と考えられるようになり、内裏野地区の遺跡は甲賀寺（甲可寺）跡であるという説が有力である。2005年には宮町遺跡を含む19.3ヘクタールが史跡「紫香樂宮跡」に追加指定されている。

現在でも、「宮町」「勅旨」「内裏野」などの地名が残り、往事の宮城の名残を残している。



紫香樂宮跡宮町地区（宮町遺跡）
（滋賀県甲賀市）

周辺情報

恭仁京東北道

脚注

- ↑ 飯沼賢治「信仰の広がり」館野和己・出田和久 編『日本古代の交通・流通・情報 2 旅と交易』（吉川弘文館、2016年） ISBN 978-4-642-01729-9 P160-161

参考文献

- 小笠原好彦 『大仏造立の都・紫香樂宮』 〈シリーズ「遺跡を学ぶ」〉 020、新泉社、2005年。
- 小笠原好彦 「大津宮と大津京・紫香樂宮」 『都城 古代日本のシンボリズム 飛鳥から平安京へ』 所収、青木書店、2007年。
- 栄原永遠男 「日本古代の宮都－紫香樂宮を中心として－」 2003年。
(http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/UCRC/data/pdf_0310hamburg/05sakaehara.pdf) (PDFファイル)
- [瀧川政次郎](#) 『京制並に都城制の研究』 法制史論叢第二冊、[角川書店](#)、1967年。

関連項目

- [紫香樂宮跡](#)
- [日本の首都](#)
- [複都制](#)

外部リンク

- [国史跡紫香樂宮跡 公式WEBサイト](#)
(<https://web.archive.org/web/20190101000000/http://www.geocities.jp/tenpyounomiyako/>) - [ウェイバックマシン](#)（2019年1月1日アーカイブ分） - [甲賀市教育委員会](#)

先代： 難波京	日本の首都 745年	次代： 平城京
---	---	---

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=紫香樂宮&oldid=77378109>」から取得

最終更新 2020年5月4日 (月) 19:13（日時は個人設定で未設定ならばUTC）。

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。